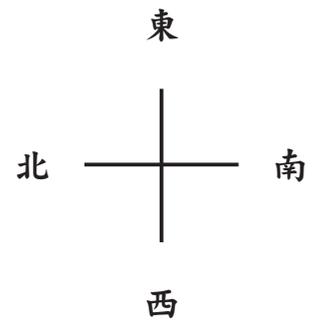
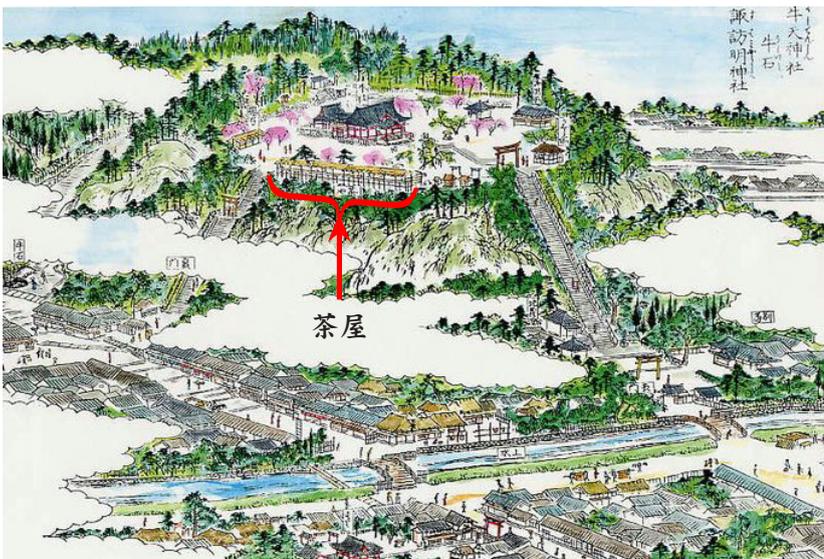




葛飾北斎 富嶽三十六景より「礫川 雪の旦」^{あした}

当時、牛天神境内西側にあった茶屋より、遠く富士を眺望する絵と考証されている。下の絵の中の牛天神の茶屋建物の位置と上部絵を比較してみてください。



(江戸名所図会)